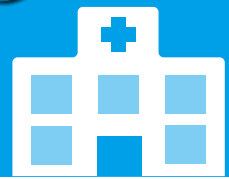


地域医療センターかさま 建築工事が始まりました！



市では、保健・医療や福祉の連携の要となる地域医療の総合的な向上に寄与すべき施設として、「地域医療センターかさま」の整備を行っています。市立病院、健康増進課や保健センターおよび地域包括支援センターを併せ持つ地域医療の拠点となり、病児保育室も併設します。

当センターでは、在宅医療や健康増進に関係する事業や認知症支援事業等の拡充を図る計画で、子育て支援対策事業では、すでに保健センター内に開設した、子育て世代包括支援センターと隣接する児童館との新たな連携事業も計画しています。

なお、工事期間中は工事車両の通行がありますので、周辺を往来する際には気をつけて通行してください。



工事場所位置図

地域医療センターかさま
建築工事場所



地域医療センターかさま完成予想図



1階 市立病院受付



1階 会議室・健診のイメージ

地域医療センターかさまは、病院棟と行政棟に分かれており、構造は鉄筋コンクリート造の2階建、建築面積は約3,000㎡、延床面積は約4,000㎡です。正面の出入口は、病院棟と行政棟それぞれに配置しており、笠間の地場産材である稲田の石をあしらひ、内部は太陽光がふんだんに注ぎ込む明るい雰囲気となる計画です。

病院棟

笠間市立病院（1階の一部と2階）
診療科目：内科（総合診療科・皮膚科）
入院病床30床

行政棟

健康増進課・保健センターおよび地域子育て世代包括支援センターみらい、地域包括支援センター、病児保育室

【問合せ】笠間市立病院 TEL 0296-77-0034



やさしい保険プラザ

友部スクエア店

笠間市住吉1364-1

0120-650-121

営業時間 10:00~20:00

保険募集代理店
株式会社 フィックス ジャパン
茨城支店

「気になる！セカンドライフの生活資金」

老後の生活費の総額は、「何歳まで生きるか」「どんな暮らしがしたいか」などの条件によって異なりますが、総務省の『家計調査報告』では高齢者世帯の1か月の生活費は、社会保険料を含め、平均27・5万円です。夫が男性の平均寿命80歳まで生き、この15年間で夫婦で暮らすと約5,000万円が必要となります。さらに自動車や大型家電の買い替え、住まいのリフォーム代、大病をした時の医療費など臨時費用も忘れてはなりません。

これらすべてを公的年金でまかなう事は難しく、そこで役に立てるのが「保険商品」です。少しでも早く始めること、長い期間運用することでより多くの資金を用意することができま

す。

積立型保険商品は保険料を積み立て、資金を増やしながら、さらに税制上の優遇もされます。

この低金利時代に、賢くセカンドライフに向けての生活資金を用意していきましょう。